

## デュアルサクシオン

### 【警告】

本製品は歯科用及び口腔外サクシオンです。  
治療の目的以外には使用しないこと。  
患者及び幼児や子供を機械室周辺へ立ち入らせないこと。

#### 診療吸引部

有機溶剤、火気類は絶対に吸引させないこと。  
泡のするクリーナーは使用しないこと。  
エアタービンの注水、口腔内の唾液、血液以外を吸引させないこと。

#### 口腔外吸引部

チタン及び発火性のある金属の吸引には使用しないこと。  
水、有機溶剤、火気類は絶対に吸引させないこと。

### 【禁忌・禁止】

#### 次の行為の禁止

- 不具合状態での使用。
- 機器の改造。
- 未整備状態での使用。(未整備とは、定期点検や日常点検を行っていない状態を言う)

### 【形状 構造及び原理等】

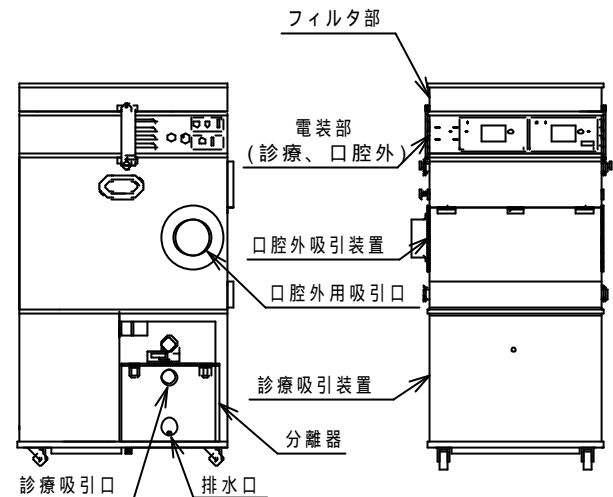
1. 本品は歯科診療時において高速切削時に供給される冷却水及び切削粉塵・唾液・血液の吸引除去を目的とする機器(分離器・リターンボックス等)の吸引装置と、動力線(3相200V)の異常時に一時的に作動させる予備吸引装置と歯科診療時における高速切削により、口腔外に排出される粉塵の吸引除去を目的とした吸引装置

\*本製品はEMC規格JIS T 0601-1-2:2002に適合している。

#### 2. 構成

- ・診療吸引装置
- ・口腔外吸引装置
- ・電装部
- ・フィルタ部

### 3. 製品外観図.



### 4. 作動 動作原理

#### ・診療吸引装置

モータを駆動させることにより、モータと一体になっているブロワ内部の回転翼が回転し、吸引が開始が開始する。

#### ・分離器

高速切削に発生する粉塵、唾液、血液、切削時に供給される冷却水を、分離器内で空気と吸引されてきた水分に分離し、ブロワに水分が混入することを防止する。

#### ・口腔外吸引装置

操作線から入力により、ブロワが起動され、歯科診療時における高速切削で患者の口腔外に排出される粉塵を吸引する。内蔵のフィルタは粉塵を分離して、ブロワに切削物が吸引されないようになっている。

#### ・フィルタ部

診療用サクシオン、口腔外サクシオンからの排気はスーパーバイオフィルタを通して排気する。

### 【使用目的、効能又は効果】

本装置は診療用と口腔外の吸引器を一体化した装置で、衛生的かつ清潔な環境にて診療行為ができることを支援する装置

#### 診療吸引装置

歯科診療中に発生する切削粉塵や唾液、血液、冷却水を口腔内からの吸引除去を目的とする吸引装置と、メインブロワ異常時に一時的に作動させる予備吸引装置

#### 口腔外吸引装置

歯科治療における高速切削により、口腔外に排出される粉塵の吸引除去を目的とする。

取扱説明書を必ずご参照下さい。

## 品目仕様等】

電源	3相 200V及びA C 100V
交流・直流の種類	交流
出力	1.75kW(3相200V) 0.8kW(AC100V)
周波数	50/60Hz
電源入力	7A(3相200V) 10A(AC100V)
電撃に対する保護の形式	クラス 機器 永久設置形機器
**装着部の電撃の保護の程度による分類	装着部を持たない機器
質量	約110.7g

### 診療吸引装置

1)メインブロウ	約0.6m <sup>3</sup> /minの時	17.65Pa
2)予備ブロウ	約0.5m <sup>3</sup> /minの時	14.30Pa
3)分離器	満水容量	約6L
口腔外吸引装置	約8m <sup>3</sup> /minの時	1.96kPa

## 【操作方法又は使用方法等】

機器の取付 据付は専門の担当者(当社又は当社指定の業者)が行うこと。

1. サクション専用ブレーカー 3相交流200VとAC100Vの電源をそれぞれONにし、本製品の3相200V電源ランプが2個、AC100電源ランプが1個それぞれ点灯していることを確認し、本製品の電装パネル内のメインブロウ・予備切換スイッチがメインブロウになっていることを確認する。

### 診療吸引装置

診療ユニットにて吸引スイッチをONにすると、吸引が開始される。

診療ユニットの吸引スイッチをOFFにすると、安定した吸引を保つためリターンBOX(別売品)が作動して、約15秒間運転した後に停止する。

一日の診療の終わりに、各ユニットより配管清掃のためにサクションクリーナ・リンス(別売品)をそれぞれ吸引させること。

吸引された唾液、血液、切削時に供給される冷却水等の廃液は、分離器に溜まり、満水になると、分離器内の安全装置が作動し、約15秒間吸引を停止し、その間で廃液を排水して再度吸引を開始する。

本製品は万が一メインブロウが異常時に本製品の電装パネル内のメインブロウ・予備切換スイッチを予備に切換えることにより、予備ブロウにて吸引を行うことができる。

### 口腔外吸引装置

フリーアームフォルテの赤外線スイッチをONにすると、吸引が開始される。

フリーアームフォルテの赤外線スイッチをOFFにすると、安定した吸引を保つためリターンBOX(別売品)が作動して、約15秒間運転した後に停止する。

2. 一日の診療が終われば、必ずサクション専用ブレーカー 3相200VとAC100Vの電源をOFFにし、本製品の3相200V電源ランプが2個、AC100電源ランプが1個それぞれ消灯していることを確認する。

## 【使用上の注意】

詳細については、取扱説明書を使用前に必ず参照すること。

1. 歯科医師及びスタッフ以外は機器を使用しないこと。
2. 機器を設置するときには次の事項に注意すること。

水のかからない場所に設置すること。

気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより、悪影響の生ずるおそれのない場所に設置すること。

傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。

化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に設置しないこと。

電源の周波数と電圧及び許容電流値(又は消費電力)に注意すること。

アースを正しく接続すること。

3. 機器を使用する前に次の事項に注意すること。

アースが完全に接続されていることを確認すること。

全てのコードの接続が正確かつ安全であること。

4. 機器の使用中は次の事項に注意すること。

機器全般に異常のないこと絶えず監視すること。

機器に異常が発見された場合には機器の動作を止めるなど、適切な措置を講ずること。

機器に患者が触れることがないように注意すること。

5. 機器の使用後は次の事項に注意すること。

定められた手順により操作スイッチ等を使用前の状態に戻した後電源を切ること。

コード類の取り外しに際してはコードを持って引き抜くなど無理な力をかけないこと。

6. 故障した時は勝手にいじらず適切な表示を行い、修理は専門家にまかせること。

7. 機器は改造しないこと。

8. 異常音がした場合は使用しないこと。

取扱説明書を必ずご参照下さい

### 貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵 保管方法保管場所については次の事項に注意すること。  
水のかからない場所に保管すること。  
気圧、温度、湿度、風通し、日光、埃、塩分、イオウ分等を含んだ空気などにより、悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。  
傾斜・振動・衝撃（運搬時を含む）等安定状態に注意する。  
化学薬品の保管場所や、ガスの発生する場所に保管しないこと。  
機器は次回の使用に支障ないように必ず清掃しておくこと。
2. 耐用期間  
製造の日から、正規の保守点検を行った場合に限り5年間とする。[自己認証(当社データ)による]

### \*\*【保守・点検に係る事項】

1. 分離器清掃(約1ヶ月ごと)  
【取扱説明書 分離器清掃方法(診療)】を参照。
2. 切削粉塵の取り出し(約1ヶ月ごと)  
【取扱説明書 切削粉塵の取り出し(フリーアーム)】を参照。
3. デュアルフィルタの交換(6ヶ月～1年ごと)  
【取扱説明書デュアルフィルタの交換方法(フリーアーム)】を参照。
4. スーパーバイオフィルタの交換(約3年ごと)  
【取扱説明書スーパーバイオフィルタの交換(フリーアーム)】を参照。
5. しばらく使用しなかった機器を再使用する時には、使用前に必ず機器が正常にかつ安全に作動する事を確認すること。
6. 本機使用中に異常が感じられた場合は、ブレーカーをOFFにし、購入先または当社にご連絡下さい。

### 【包装】

包装単位：1台

### 製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

#### 製造販売業者

株式会社 東京技研  
住所：〒224-0023  
神奈川県横浜市都筑区東山田4-42-37  
TEL：045-591-4441  
FAX：045-591-4445  
ホームページ：http://www.tokyogiken.com

#### 製造業者

株式会社 東京技研  
住所：〒158-0087  
東京都世田谷区玉堤1-25-13  
TEL：03-3703-5581  
FAX：03-3705-1760  
ホームページ：http://www.tokyogiken.com

取扱説明書を必ずご参照下さい

